

福島第一原子力発電所 サブドレンのPu分析結果

1. 測定結果：

(データ集約:3/20)  
(単位：Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+Pu-240
2号機サブドレン	平成26年12月12日	N.D. [ $6.3 \times 10^{-4}$ ]	N.D. [ $5.7 \times 10^{-4}$ ]
4号機サブドレン	平成26年12月12日	N.D. [ $6.0 \times 10^{-4}$ ]	N.D. [ $5.5 \times 10^{-4}$ ]

[ ]内は検出限界値を示す

2. 分析機関：株式会社 化研

3. 評価：

今回測定した試料からはPu-238, Pu-239+Pu-240は検出されなかった。

以 上

## サブドレン核種分析結果

(データ集約：3/20)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 4号機サブドレン
試料採取日	平成26年12月12日	平成26年12月12日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	
I-131 (約8日)	ND(10)	ND(6.6)
Cs-134 (約2年)	77	ND(13)
Cs-137 (約30年)	250	ND(19)
H-3 (約12年)	170	220
全	ND(2.0)	ND(2.0)
全	610	4.8
Sr-89 (約51日)	ND(0.2)	ND(0.2)
Sr-90 (約29年)	140	0.26

NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

I-131, Cs-134, Cs-137については, 平成26年12月13日公表。

Sr-89, Sr-90の分析は株式会社 化研にて実施。

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられる。